# 瀬田川プランクトン調査結果速報

### ~第31報~

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 環境監視部門 生物圏係 令和3年11月1日

## 1. 最も数が多かった種類(優占種)

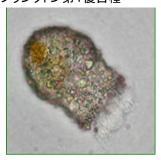
植物プランクトン第1優占種



Rhodomonas sp. (ロドモナス) 褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10μ mと小型であり、 葉緑体は少し赤みを帯びている。2本の鞭毛を有す る。

### 動物プランクトン第1優占種



Codonella cratera (スナカラムシ) 繊毛虫類

壺のような固い殻を持ち、その殻は砂粒を含む。色は黒色で、前が開いていて、その後ろにくびれがある。 殻の中に無色透明の繊毛虫が入っている。

#### コメント

植物プランクトンは今週も少なく、褐色鞭毛藻に属するロドモナス (*Rhodomonas* sp.) が先週に引き続き優占種となった。体積で見ると、同じく褐色鞭毛藻に属するクリプトモナス (*Cryptomonas* sp.) が優占種となった。綱別の体積では、褐色鞭毛藻綱が総体積の約30%、珪藻綱が約24%、黄色鞭毛藻綱が約18%を占めた。動物プランクトンは繊毛虫類のスナカラムシ (*Codonella cratera*) が1,400個体/Lで先週に引き続き優占種となった。ピコ植物プランクトンは91,000細胞/mLとなり、輝橙色のものが98%、深赤色のものが2%であった。

# 2.見つかった主なプランクトンとその数(個体数)

## (1)動物プランクトン

	第 1 優 占 種	
繊毛虫類	Codonella cratera	1,400

	第 2 優 占 種	個体数 (個体/L)
太陽虫類	Actinophrys sp.	120

\*個体数は、プランクトンネットNXXX25(目合い41µm)で1000倍濃縮したものを直接検鏡して計測した。

# 瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 環境監視部門 生物圏係

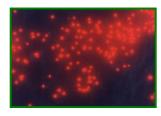
# (2)植物プランクトン

令和3年11月1日

第31報

(綱)種名		細胞数 (群体数)		
	·····		数	体積
(藍)	Microcystis aeruginosa*	1		
(藍)	Microcystis wesenbergii*	1		
(藍)	Microcystis novacekii*	1		
(藍)	Microcystis ichthyoblabe*	1		
(藍)	Anabaena spiroides*	1		
(藍)	Anabaena affinis*	3		
(黄鞭)	Chrysamoeba radians	80		
(黄鞭)	Mallomonas fastigata	20		
(珪)	Aulacoseira granulata	160		0
(珪)	Aulacoseira granulata var. angustissima	5		
(珪)	Aulacoseira ambigua	12		
(珪)	Cyclotella sp.	40		
(珪)	Stephanodiscus pseudosuzukii	20		
(珪)	Cocconeis placentula	1		
(珪)	Nitzschia acicularis	20		
(珪)	Nitzschia sp.	20		
(渦)	Ceratium hirundinella	1		
(褐)	Cryptomonas sp.	180	0	0
(褐)	Rhodomonas sp.	220	<b>©</b>	
(緑)	Dictyosphaerium pulchellum	32		
(緑)	Monoraphidium tortile	20		
(緑)	Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum	5		
(他)	Merotrichia capitata	1		
(藍)	藍藻綱	8	0.9	11.6
(黄)	黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭)	黄色鞭毛藻綱	100	11.8	17.8
(珪)	珪藻綱	278	32.9	23.9
(渦)	渦鞭毛藻綱	1	0.1	2.6
(褐)	褐色鞭毛藻綱	400	47.3	29.5
(H)			0.0	0.0
(緑)			6.7	14.0
(他)	その他のプランクトン	57 1	0.1	0.8
	総 細 胞 数	845	総体積	1.17E+06
	種 類 数	23	$(\mu m^3)$	1.172'00

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/mL) ただし\*印の種は群体数(群体/mL)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、〇が第2優占種 数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3)★:異臭味原因プランクトン
- 注4) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から 試験的に推定した概算値である。



ピコ植物プランクトン 1,000倍G励起で撮影

## (3)見つかったピコ植物プランクトンとその数(細胞数)

ピコ植物プランクトン数		細胞数/mL	
藍藻類	Synechococcus sp.	91,000	

注1) プランクトンを大きさ別に分類したとき、大きさが0.2~2µm(1µmは1mmの1,000分の1)の最も小さなランクのものをピコプランクトンと呼んでいます。この中で光合成色素を持つものをピコ植物プランクトンと呼んでいます。ピコ植物プランクトンは細菌と同じくらい小さいので、落射蛍光顕微鏡を用いて観察し計数します。 G励起(緑色光照射)で輝橙色に輝く種類と深赤色に見える種類があります。